

## 低温に対する農作物の管理について

令和5年1月24日  
山梨県農業技術課

向こう一週間は、高気圧に覆われて晴れる日が多いですが、24日からは強い冬型の気圧配置となるため、最高気温と最低気温はともに、平年並か平年より低い日が多くなる予報です。

| 山梨県の天気予報（6日先まで）           |              |              |               |                |               |               |                |                |
|---------------------------|--------------|--------------|---------------|----------------|---------------|---------------|----------------|----------------|
| 2023年01月24日05時 甲府地方気象台 発表 |              |              |               |                |               |               |                |                |
| 日付                        | 今日<br>24日(火) | 明日<br>25日(水) | 明後日<br>26日(木) | 27日(金)         | 28日(土)        | 29日(日)        | 30日(月)         |                |
| 山梨県                       | 曇後時々晴<br>    | 晴時々曇<br>     | 晴時々曇<br>      | 曇一時雪か雨<br>     | 晴時々曇<br>      | 晴時々曇<br>      | 晴時々曇<br>       |                |
| 降水確率(%)                   | -/20/20/30   | 10/10/0/0    | 10            | 50             | 20            | 20            | 20             |                |
| 信頼度                       | -            | -            | A             | C              | A             | A             | A              |                |
| 甲府<br>気温<br>(℃)           | 最高           | 10           | 5             | 7<br>(4~9)     | 8<br>(6~11)   | 7<br>(4~9)    | 7<br>(4~9)     | 9<br>(6~12)    |
|                           | 最低           | -            | -5            | -9<br>(-11~-6) | -4<br>(-6~-2) | -5<br>(-7~-2) | -7<br>(-11~-5) | -7<br>(-10~-4) |

今後、低温が続くことが見込まれますので、次の対策を徹底してください。

### 〈施設〉

- ・「施設園芸における省エネルギー対策のポイント（令和3年12月改定）」を参考に対策を徹底する。  
農業技術課 HP<https://www.pref.yamanashi.jp/nougyo-gjt/kisyousaigai.html>
- ・被覆に隙間ができないように補修や目張りを行い、気密性を高め、ハウス内温度を確保する。また、ハウス周囲を再度確認し、ビニールの破れや開閉部のズレがある場合は補修する。
- ・加温ハウスでは、燃料残量を確認し早めに給油しておく。

### 〈ブドウ〉

- ・主幹から主枝分岐部にかけてワラ巻きによる防寒対策を実施し、樹の周囲2m位に敷ワラやバーク堆肥などのマルチを行い、土壌の凍結を防止する。とくに早期落葉した樹、若木や欧州系品種ではワラ巻き等により、防寒対策を徹底する。
- ・結果母枝は、犠牲芽剪定を行い、大きな切り口への癒合剤の塗布を励行する。

### 〈立木果樹〉

- ・樹の周囲2m位に敷ワラやバーク堆肥などのマルチを行い、土壌の凍結を防止する。
- ・秋植えの苗木や若木では、敷ワラや幹などへのワラ巻きなどの防寒対策を徹底する。
- ・剪定時の大きな切り口への癒合剤の塗布を励行する。